

- 一、みどりゆたかな この武蔵野に
富士のすがたを
心のかたと
はげむわれらの 望は高く
ともに伸びよう
身はたくましく

- 二、風さわやかな あかるい窓に
つどい語ろう
わがはらからと
声たからかに 足なみそろえ
つねに進もう
真理の道を

- 三、星はかがやき 学びの庭に
きらめく知恵は
世にみちあふれ
力あわせて 未来を築く
わが西宮の
歴史はとわに



JASRAC 出 1113359-101
作詞・作曲 杉本竜一

たとえば君が 傷ついて くじけそうに なった時は
かならず僕が そばにいて ささえてあげるよ その肩を
世界中の 希望のせて この地球は まわってる
いま 未来の 扉を開けるとき 悲しみや苦しみが
いつの日か 喜びに変わるだろう
I believe in future 信じてる

もしも誰かが 君のそばで 泣きだしそうに なった時は
だまって 腕をとりながら いっしょに歩いて くれるよね
世界中の やさしさを この地球を つつみたい
いま 素直な 気持ちになれるなら 憧れや 愛しさが
大空に はじけて耀(ひか)るだろう
I believe in future 信じてる

いま 未来の 扉を開けるとき
I believe in future 信じてる



杉並区立西宮中学校 創立五十周年記念式典

平成23年 11月 5日(土)
〔式典会場 西宮中学校 体育館〕



式次第

《第一部》

「迎え囃子」

- 一、開式の辞
- 一、国歌斉唱
- 一、式辞
- 一、来賓祝辞
- 一、来賓紹介
- 一、記念品贈呈
- 一、生徒合唱「BELIEVE」
- 一、校歌斉唱
- 一、閉式の辞

《第二部》

「吹奏楽部演奏」

- 一、開会の言葉
- 一、西宮ヒストリー
- 一、過去から未来へ
- 一、閉会の言葉

《第三部》

記念講演
演題「西宮のころ」
金田一 秀穂 様

第Ⅰ部 記念式典（9：00～）

「迎え囃子」

久我山稲荷神社囃子連中

地元久我山には多くの西宮卒業生がありますが、久我山にはもう60年以上続く伝統芸能として神社の奉納から発達した「久我山稲荷神社囃子連中」の人々の活動があります。杉並区の無形文化財指定との声も上がっています。今日は皆様の思い出作り「久我山の音色」として演奏して頂きます。

一、開式の辞

一、国歌斉唱

一、式辞

一、来賓祝辞

杉並区長

田中 良 様

杉並区教員委員会教育長 井出 隆安 様

杉並区立中学校長会会長 石井 良典 様

一、来賓紹介

一、記念品贈呈

杉並区及び教育委員会より 西宮会より PTAより

一、生徒合唱「BELIEVE」

指揮 3A 3B

一、校歌斉唱

指揮 3A 3A

一、閉式の辞

休 憩

第Ⅱ部 繋がろう 生徒会（10：00～）

司会 2A

2A

○ オープニング『願いを音に込めて』・・・・・・吹奏楽部

私たち吹奏楽部は1年生14人、2年生13人、3年生9人の合計36人で楽しく活動しています。今年の夏のコンクールでは銀賞をいただきました。地域のコンサートなどにも参加させていただき、日々練習にはげんでいます。今日演奏させていただく「願いを音に込めて」は、東京都中学校吹奏楽連盟創立50周年記念に、今年作られた曲です。西宮中の50周年に、この記念の曲をきいていただけたということなので、心をこめて演奏します。

○ 開会の言葉・・・・・・1B

○ 西宮ヒストリー（スライドショー・記念制作紹介）・・・50期生徒会・3年有志

50周年を機に、50年分の卒業アルバムがデジタル保存されました。そこで、生徒会が中心となり、西宮中学校の50年の歴史を卒業アルバムで振り返るスライドショーを作成しました。最初は白黒だった写真がカラーへ変化していきます。卒業アルバム最終ページの当時のニュースや流行を織り交ぜ、懐メロもリサーチしてみました。みなさんの中学校時代を思い出しながら「西宮ヒストリー」をお楽しみください。

○ 過去から未来へ・・・・・・服部 晃 様（第1期生徒会長）

3B（第50期生徒会長）

2C（第51期生徒会長）

○ 閉会の言葉・・・・・・2C



休 憩



第Ⅲ部 金田一 秀穂 様 記念講演（11：00～）

○ 講演者紹介

○ 記念講演・・・・・・金田一 秀穂 様

○ お礼の言葉・・・・・・代表生徒 3A

3A

○ 閉会

金田一 秀穂（きんだいち ひでほ）様

1953年、東京生まれ。祖父に言語学・民俗学者の金田一京助、父に国語学者の春彦をもつ。

上智大学文学部心理学科卒業、東京外国語大学大学院日本語学専攻修了。

中国の大連外国語学院、アメリカのイエール大学、コロンビア大学で日本語を教える。ハーバード大学客員研究員を経て、現在は杏林大学外国語学部教授として教鞭をとる。海外での日本語教育経験も豊富。そのユーモラスな語り口でテレビ出演も多い。主な著書に『新しい日本語の予習法』（角川書店）『ふしぎ日本語ゼミナール』（日本放送出版協会）『「汚い」日本語講座』（新潮社）『15歳の日本語上達法』（講談社）などがある。《西宮中学校、7期生》

